

Hiroshima
交通安全協会

交通ひろしま

 年末号
2022

HIROSHIMA TRAFFIC SAFETY

 編集・発行 公益財団法人 広島県交通安全協会 広島県交通安全活動推進センター
 〒731-5108 広島市佐伯区石内南三丁目1-1 広島県運転免許センター5F
 TEL(082)941-7700 FAX(082)941-7701
 URL <https://www.hiroankyo.or.jp/> e-mail:htss@hiroankyo.or.jp

令和4年9月末現在の交通事故発生状況(県内)

件数	3,071件 (昨年比-203件)
死者数	51人 (昨年比 1人)
負傷者数	3,602人 (昨年比-252人)

 令和
4年

年末交通事故防止 県民総ぐるみ運動

実施期間:12月1日(木)~12月10日(土)

 令和4年 広島県
交通安全年間スローガン

『ゆるさない ハンドル・スマホの 三刀流』

例年、年末になると交通量の増加や慌ただしさなどから、交通事故が増加する傾向にあります。この時期は、飲酒運転による事故や、日没が早いことに伴う歩行者被害の交通事故なども懸念されます。県民一人ひとりが、交通事故に注意して新年を迎えましょう。

★運動の重点

重点1 歩行者の安全な通行の確保

(運転者の方へ)

- ◇信号機のない横断歩道では、**歩行者優先**です。横断しようとしている(横断している)歩行者がいるときは、**車両は停止しなければいけません。**
- ◇薄暮時や日中でも天候などで視界が悪いときは、**早めにライトを点灯**し、自車の存在を周りへ伝えましょう。
- ◇**ライト点灯の基本は上向き**です。先行車・対向車がいるときなどは下向きライトにするなど、こまめに切り替え、危険をいち早く発見しましょう。

(歩行者の方へ)

- ◇交通事故において、法令違反が確認されています。「信号遵守」や「横断禁止場所を横断しない」など**歩行者も交通ルールを守りましょう。**
- ◇接近する車両は、見た目より速く走行しています。**無理な横断はやめましょう。**
- ◇薄暮時や夜間に外出するときなどは、**反射材用品**や**LEDライト**などを活用して、危険から身を守りましょう。

重点2 高齢運転者の交通事故防止

- ◇速度は控えめに、早めの合図、安全確認をしましょう。
- ◇**運転前に体調確認**を行い、体調が優れないときの運転は控えましょう。
- ◇身体機能の低下等により安全な運転に不安のある方は、**安全運転相談窓口**へ相談しましょう。

問い合わせ先: #8080(広島県警察安全運転相談窓口)

- ※この番号にダイヤルしていただくと、発信場所を管轄する都道府県警察の安全運転相談窓口につながります。
- ※受付時間は原則として、平日の執務時間内となります。

「高齢者の交通安全の日」~毎月10日

重点3 飲酒運転等の根絶

- ◇**お酒を飲んだら絶対に車両を運転してはいけません。**タクシーや運転代行などを利用しましょう。
- ◇「ハンドルキーパー運動」と「飲酒運転根絶宣言店登録事業」の運動により、運転者への酒類提供禁止を徹底しましょう。

ハンドルキーパー運動とは

車で仲間と飲食店に行く場合に、**お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)**を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。



飲酒運転根絶宣言店募集中!

広島県では、ドライバーへお酒を提供しないことを宣言する「**飲酒運転根絶宣言店**」を募集しています。

※詳しくは広島県Webサイトをご覧ください。


「飲酒運転根絶の日」~毎月20日

重点4 自転車の安全利用の推進

- ◇歩道は**歩行者優先**です。歩行者保護を意識して走りましょう。
- ◇**反射材用品**などを活用するとともに、薄暮時には**早めにライトを点け**ましょう。
- ◇自転車を利用する方は、**ヘルメット**を着用しましょう。
- ◇もしものときの備えに、**自転車保険**に加入しましょう。

「自転車安全利用の日」~毎月1日

交通安全情報づらぎ

★交通安全に尽力した個人・団体を表彰 ～広島県交通安全県民大会の開催～

9月1日(木)、広島市中区JMSアステールプラザで「広島県交通安全県民大会」が開催されました。この大会は、交通安全活動に顕著な功労があった個人や団体、永年にわたって無事故・無違反運転を続けてこられた優良運転者を表彰するもので、受賞された方には表彰状と記念品が授与されました。

*参加者の方には、来場に際して検温とマスクの着用、手洗い・消毒等の徹底をお願いしました。



表彰の様子

お知らせ

※新型コロナウイルス拡大防止のため変更・中止する可能性があります。

★「第71回交通安全ポスター・作文コンクール」で入賞者決定!

広島県内の小・中学生を対象に、交通安全ポスターと作文のコンクールを開催しました。ポスター8,197点、作文843点の応募があり審査の結果、広島県知事賞などの各賞が決まりました。なお、ポスターの部で特に優秀と認められた作品27点を、次の4会場で展示することとしています。是非、お近くの会場をご覧ください。

- 令和4年… ①11月18日(金)～27日(日) 広島県東部運転免許センター(土曜日除く)
 ②12月 8日(木)～15日(木) 広島県庁内県民ギャラリー(土・日曜日除く)
 ③12月18日(日)～27日(火) 広島県運転免許センター1階(土曜日除く)

令和5年… ④ 1月 7日(土)～15日(日) 呉市広市民センター

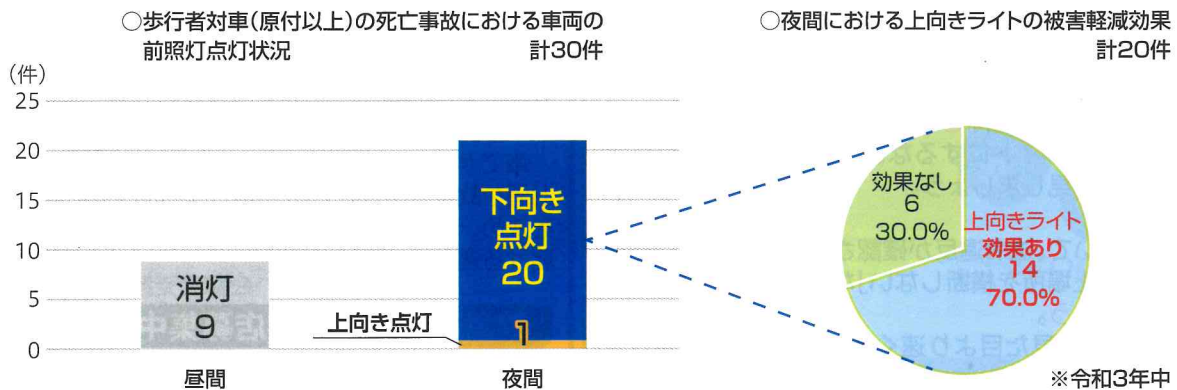


「ポスターの部」最終審査会の様子

上向きライトの被害軽減効果

※データは広島県警察資料参考

広島県における、夜間の歩行者対車の死亡事故のうち、車両のライトが下向き点灯であった事故の7割に上向きライトによる被害軽減効果が認められます。ライト点灯の基本は上向きです。上向きライトを活用して、歩行者などを少しでも早く発見しましょう。ただし、先行車・対向車がいるときや歩行者・自転車を幻惑させないよう必要に応じて下向きライトにするなど、こまめに切り替えましょう。



アルコール検知器使用義務化の延長について

令和4年10月1日から施行することとされていた、事業所での「アルコール検知器使用の義務化」については、最近のアルコール検知器の供給状況から、事業所において十分な数のアルコール検知器を入手することが困難であることが認められ、当分の間、アルコール検知器使用義務化規定を適用しないこととなりました。しかしながら、同年4月から施行しているアルコールチェック義務を一層徹底して、日々飲酒運転根絶に努めましょう。

広島県自転車条例の施行について

「広島県自転車の活用の推進及び安全で適正な利用の促進に関する条例」が、10月6日に公布されました。自転車の点検整備・幼児のヘルメット及びシートベルトの着用の努力義務などは同日施行され、自転車利用者(未成年者の場合は保護者)の、自転車損害賠償保険等加入の義務化は、令和5年4月1日から施行となります。

積雪・凍結路面の運転に注意しましょう

●車体に積もった雪はすべて落としましょう

運転前に、窓ガラスやサイドミラーの雪を払い落とすことはもちろんですが、車の屋根などの雪も払い落としておかないと、ブレーキを踏んだときにフロントガラスに落ちてきて視界を遮られたり、走行中に車体に残っている雪の塊が落ち、後続車の事故につながる可能性があります。また、ウインカーなどの意思表示灯は、自車の行動を周囲へ伝えるものなので、雪で隠れて見えないことはとても危険です。窓ガラスは、雪を落としたとしても凍ったままだと視界が悪く危険なため、確実に溶かしてから運転しましょう。

ココにも注意!!

アクセルやブレーキ操作をするときに靴が滑ることがあるため、靴(靴底)の雪をしっかりと落としてから乗車しましょう。

●凍結しやすい場所

- ・交差点…多くの車が停止・発進を繰り返すため、道路の雪が磨かれ、凍結したような状態(アイスバーン)になり、スリップしやすくなる。
 - ・日陰、山間…日陰部分は気温が上がらず、路面が凍結しやすい。
 - ・トンネルの出入口付近…雪が溶けだし、凍結している場合がある。強い横風にも注意。
 - ・橋の上…風が通り抜け、路面の温度が下がりやすい。
- など



<ブラックアイスバーン>…雪のない路面に、薄い氷が張っている状態の凍結路面です。路面が白く凍っていれば注意して運転すると思いますが、見た目では路面が濡れているだけのように見えるため非常に危険です。

●凍結路面では次の点に注意し慎重に運転しましょう

- 「急」のつく運転をしない…「急加速」「急ブレーキ」「急ハンドル」など。
- 2倍以上の車間距離をとる…凍結路面は乾燥路面に比べて制動距離が大幅に伸びますので、車間距離は普段の2倍以上とり、速度を落として運転しましょう。
- カーブ手前で十分な減速…カーブでは、遠心力などによって横滑りが生じやすいため、手前で十分に減速し、アクセルを一定に保ち、ブレーキ操作をしないようにしましょう。

積雪などの悪天候のときは、できるだけ車での外出を控えていただくか、公共交通機関などを利用しましょう。どうしても運転をしなければならないときは、冬用タイヤやタイヤチェーンなどの事前準備をして運転しましょう。ただし、冬用タイヤなどの性能を過信せず、十分に注意して運転しましょう。

地区協会だより

世羅郡交通安全協会

～安全安心な地域づくりを目指して～

世羅郡交通安全協会は、広島県のほぼ中央に位置する、世羅町を活動範囲としております。同町は、今高野山の荘園として開かれ穀倉地帯が広がる自然豊かな地域です。

人口減少と高齢化が進む中ですが、気候風土と地理的条件に恵まれ、果実・花・グルメなど農業観光産業の振興により、観光客が増加しています。また、山陽と山陰を結ぶ尾道松江自動車道、東西南北に走る2本の国道、広島空港から40分という交通アクセスが整ったことにより、交通量の増加対策が課題となっております。

活動は13の支部と世羅町・警察・老人クラブ・母の会・警友会・交通安全活動推進委員・安全運転管理協議会等、官民一体となった交通安全活動に取り組んでおります。

危険個所での街頭指導、各季の交通安全運動のキャンペーン、世羅町内で最も多い駐車場内事故を防止するための指導、「早めのライト点灯」等の薄暮事故対策等を重点に啓発教育活動を行っております。地域全体の交通安全意識の高揚を図り、無事故無違反の安全安心な地域をつくるため、各自治センター等の小地域での高齢者交通安全学習会、保育所児・幼稚園児参加の七夕キャンペーン、クリスマスキャンペーン、小学新入学児童への反射材グッズの贈呈、交通安全ポスター・作文コンクール表彰等を実施しており、現在、世羅町内死亡事故ゼロ1,814日(10月17日現在)を継続中です。



会長
井口 清紀



優良運転者・功労者表彰の様子

チャイルドシートで子供を守ろう

自動車運転者は、6歳未満の幼児を乗せて運転する場合、チャイルドシートの着用義務が法律で定められています。年末年始は、旅行や帰省などでレンタカーや公共交通機関などにお子さまを乗せる機会も増えると思います。そのようなとき、チャイルドシートはどう準備すればよいのでしょうか。

<バス、タクシー、ハイヤーを利用する場合>

道交法では、「旅客」としてバスやタクシー、ハイヤーに乗車する場合は、チャイルドシートの着用義務が免除されています。しかし、子供のためには、自前のチャイルドシートを持参するか、チャイルドシート付きのタクシーを探し、事前に予約しておくことをおすすめします。

<レンタカー・カーシェアなどマイカー以外を利用する場合>

レンタカー・カーシェアリングや他人の車に同乗する場合は、マイカーと同じくチャイルドシート着用免除の対象にはなりません。ご自身でチャイルドシートを準備しましょう。多くのレンタカー会社では、子供の年齢に応じたチャイルドシートを用意していますので、車と一緒に予約を入れておくことが大切です。

●致死率は適正使用者の5.3倍に!

警察庁の統計によると、チャイルドシート不使用者*の子供の致死率は、正しく装着していた場合の5.3倍に上っています。また、一命をとりとめても、一生涯にわたって重い障害を残す子供たちもいます。

*不使用者とは、チャイルドシートを使用しているも、車両への取り付け(固定)が不十分であったり、正しく座らせていなかった場合なども含む。



●正しく使用しないと効果なし

チャイルドシートは、使用方法を誤ると効果がないため、取扱説明書に従い、正しく使用しましょう。子供の体格に合ったもので、座席に確実に固定できるチャイルドシートを選び、確実に固定しましょう。チャイルドシートは、できれば後部座席に取り付けてください。もし、助手席に取り付けざるを得ない場合は、万一のとき、子供がエアバッグの被害を受けないよう、助手席のシートを一番後ろまで下げて前向きに取り付けましょう。

●6歳以上の子どもであっても使用を検討

シートベルトは、交通事故時に乗員の被害を軽減する重要な安全装置ですが、成人の体型を前提に設計されているため、6歳以上の子供であっても、体格などの事情で、シートベルトを適切に着用できない場合は、チャイルドシートを使用しましょう。



Hikoachan
(ヒ・コ・ア・くん)

※交通安全協会では、会員の皆様にチャイルドシートの短期無料貸し出しを行っています。詳細は、最寄りの交通安全協会へお問い合わせください。

各地区交通安全協会では、こんな活動を行っています。



廿日市

団地内の通行車両にスピードダウンを呼びかけた



広

保育園児の鼓隊演奏で交通安全を呼びかけた



尾道

交通安全体験車「ヒコア号」で交通安全を学んだ



三原

横断歩道は手をあげて渡りましょう



世羅郡

梨を配布して交通事故なしを呼びかけた

交通安全協会では、事故のない「安全・安心」な交通社会を実現するため、各種交通安全活動に取り組んでいます。協会では、この交通安全活動を推進するにあたり必要な経費に充てるため、運転免許の取得・更新時などに交通安全協会会員の加入を願っています。加入されると「交通安全協会会費」は、会員様の住所地で交通安全活動などに使われます。

交通事故で悲しむ人が1人でも少なくなるよう、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。